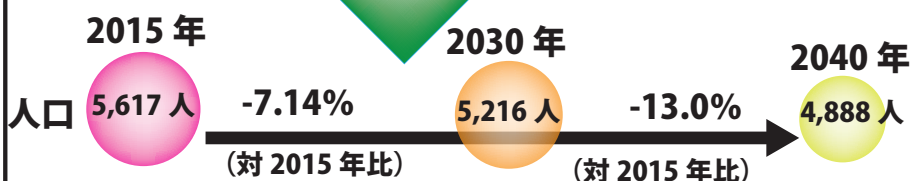


8. 中浜地区



地区面積：8.33 km²

可住地面積：2.94 km²



◆アンケート結果概要

(設問2 境港市の取り組みに対する重要度と満足度について)

重要であり、満足している傾向

- ・雨水排水路や公共下水道の整備が整っている
- ・犯罪が少なく治安が良い
- ・きれいな水や空気、安心・安全でおいしい地元食材が手に入る
- ・魅力あふれる漁港・市場の整備が進んでいる
- ・幹線道路が利用しやすく市外県外への移動や物流も盛んである

重要だが、不満である傾向

- ・空き地、空き家の有効利用への取り組みが進んでいる
- ・新規就業者に対する支援などの環境が整っている
- ・バス・汽車などの公共交通が使いやすい環境である
- ・夜間の生活道の明るさが確保されており歩道が安全である
- ・芸術・文化に親しむ機会が多い

◆中浜地区の方針

- ・水辺空間の利用促進（夕日ヶ丘地区のクリーク、弓ヶ浜海岸）
- ・夕日ヶ丘地区の良好な住環境の保護・育成
- ・米子鬼太郎空港の活用（空港を中心とした周辺地域の整備、災害時の避難場所の検討）
- ・市街地における空き地・空き家対策（除却、解体、活用）
- ・生活道の改善（夜間の明るさ、安全性等）

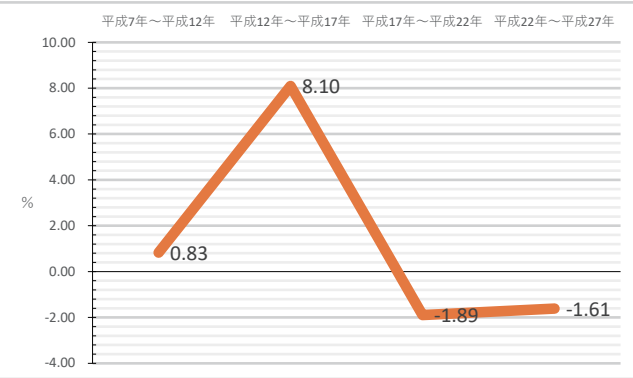
中浜地区構想						
土地利用	産業系 土地利用	軽工業及び沿 道サービス施 設用地	軽工業系施設や沿道サービス施設が立地している国道431号沿道地区などを軽工業地および沿道サービス施設用地に位置づけます。これらの地区では、環境悪化をもたらすことがないよう住居環境と調和した土地利用を誘導していきます。	公園・緑地	緑化対策	五ヶ井手川、深田川、米川、枕川、弓ヶ浜（白砂青松）の水辺と連携した潤いのある空間創出への取組を推進します。 骨格道路に街路樹を配置し街路樹通りとします。 寄合神社、幸神社、日御碕神社等の寺社仏閣境内の緑の保全にも配慮します。
	住宅系 土地利用	一般居住地	住宅地としての土地利用を主体とし、店舗・事務所などの生活関連施設や幹線道路沿いの沿道サービス施設との混在化など、機能や形態が異なる建物との調和を図りながら、利便性と快適性を兼ね備えた住宅地の形成を図ります。		公園の 適正配置	利用圏や防災面も考慮し、圏内の空き地などを活用することも検討しつつ適正配置を図ります。
		専用住宅地	低・中層住宅を中心とした住宅専用の土地利用を主体とし、良好な街並みの形成、住環境の保護・育成を図ります。 特に、夕日ヶ丘地区については、導入済みの地区計画を活用するなど、良好な住環境の維持に努めます。 また、市街化調整区域内にある幸神町については、住環境の保護や地域の活性化を図るための地区計画の導入について検討します。	下水道・ 水路	公共下水道	境港公共下水道計画による整備を進めます。雨水については雨水幹線の整備や雨水ポンプ施設等の整備改善を図ります。
		農漁村集落地	無秩序な市街化を抑制することを基本としつつ、生活の場としてある程度の宅地化を許容し、生活環境の改善と既存集落のコミュニティー維持に努めます。 土地利用規制については、市街区域に隣接する区域と建物が連たんする区域や、空き家とその除却後の空き地などについて、開発許可基準が一部緩和されており、今後も状況を見極めながら、必要に応じて規制緩和や地区計画の導入などについて検討します。		用排水路	集中豪雨時の浸水被害の解消や軽減のため、深田川、米川、枕川、五ヶ井手川、新屋中ノ川、小篠津川の整備や雨水貯留など、総合的に整備・改修に努めます。 また、市内を流れる農業用排水路等も身近にある貴重な親水資源であるため、整備および適切な維持管理に努めます。
	農業・緑 地系土地 利用	農地	食料の安定供給を図るための土地資源であるとともに、市街地周辺の貴重なオープンスペースであり、農業の振興と農地の確保を図る地区としてその保全に努めます。 また、遊休農地の発生防止・解消に向けて、農地の規模拡大や集約化など就農者への支援や、農地再生事業にも計画的に取り組みます。	都市防災	ハザード マップ	既存のハザードマップにより、情報の周知や避難訓練への活用を図るとともに、集中豪雨等による内水ハザードマップの整備を進めます。
		公園・緑地	境港公共マリーナ緑地、中野緑地、市民の森、竜ヶ山公園、夕日ヶ丘公園ではでは自然保護を配慮することを前提に、身近な自然とふれあうことができるように利活用を図ります。		延焼防止対策	住宅密集地（DID地区等）における火災延焼を防ぐための対策についての検討を進めます。また、消防活動困難区域の改善に努めます。
		自然緑地	弓ヶ浜海岸に面する一帯は、飛砂防備保安林が帯状に形成され、弓ヶ浜サイクリングコースと連携した観光やレクリエーションの場として、また、自然環境の景観形成や災害防止のうえからも、今後も積極的に保全・活用を図ります。		避難場所・ 避難施設	地域防災計画と連携して、避難場所、避難施設の計画的な点検、更新など老朽化対策に努めます。災害時の避難場所となる公園には防災施設の充実への取り組みを推進します。
	海洋・海浜レクリエ ーション地		竹内工業団地南側の公共マリーナ周辺については、マリンスポーツ機能の拡充とともに海浜レクリエーション地としての形成も図っていきます。		避難ルート	地域防災計画と連携して、災害時の避難ルートを確認し、マイ・タイムラインを作成してもらうための取り組みを進めます。 また、広域避難においては、空港を利用した避難を考慮した待機所等の検討に努めます。
道路・ 交通施設	広域交通 ネットワーク		米子市や松江市方面へのアクセスを高める高規格道路など交通ネットワークの構想実現に向け、関係自治体や関係団体と連携して検討を進めます。	公共施設	公共施設の 管理と配置	公共施設等総合管理計画に則って適正管理を進めます。また、リニューアル等の際には、地区内公共施設の統合も含め適正配置を図ります。
	骨格道路		都市計画道路米子駅境線、産業中央線、美保空港線を骨格道路として位置付けます。		公共施設の 利用	公共施設の利用に関しては、多目的利用、複合化、転用などを考慮していきます。
	都市計画道路		骨格道路以外の都市計画道路については、未着手となっている計画路線の廃止の検討を行います。新たな高規格道路を含めた幹線道路ネットワークとしての位置づけや必要性について再検証します。	都市景観	地区の特性に 応じた景観形 成	米子鬼太郎空港周辺では市の空の玄関口にふさわしい街並み形成を誘導します。夕日ヶ丘地区では良好な居住環境の形成を誘導します。 また市民と共同して地区の景観計画作成に向けさまざまな検討を進めます。
	生活道路		各地区の骨格道路とつながる幅員の比較的広い道路については、市街地や集落へのアクセスの向上を図る上からも、機能の保全を図っていきます。 一方、幅員のせまい狭あい道路については、地域の方々の協力も得ながら、拡幅や迂回スペースの確保に努めます。		水辺と緑	クリークや弓ヶ浜海岸、美保湾などの水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。また田園風景の保全にも努めます。
	公共交通		市内にあるJR、バス、空港、地域内交通（はまる一ぶバス）などにおける、相互アクセスの改善を図っていきます。		眺望を意識し た景観と保全	地区の眺望点の点検を行い、その保全と活用を図ります。

居住地カルテ：中浜地区（2020 年次）

人口水準

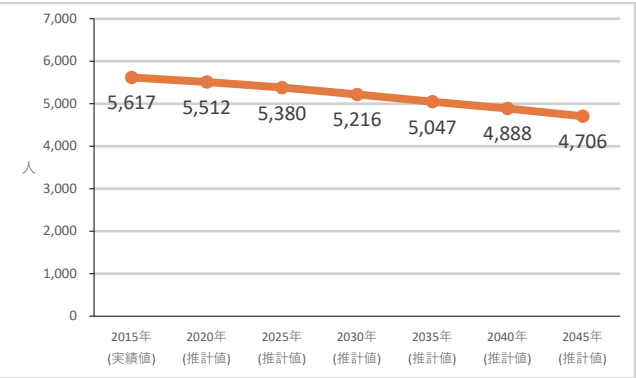
【総数 - 人口密度 - 人口増加率】

人口総数（人） 参考データ：2015 年 国勢調査	5,617 人（4 位 / 7 地区）
人口密度（人 / ha） 参考データ：2015 年 国勢調査 ：可住地面積（都市計画基礎調査（H30.3））	20.4 人 / ha（7 位 / 7 地区）



人口増加率の推移

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



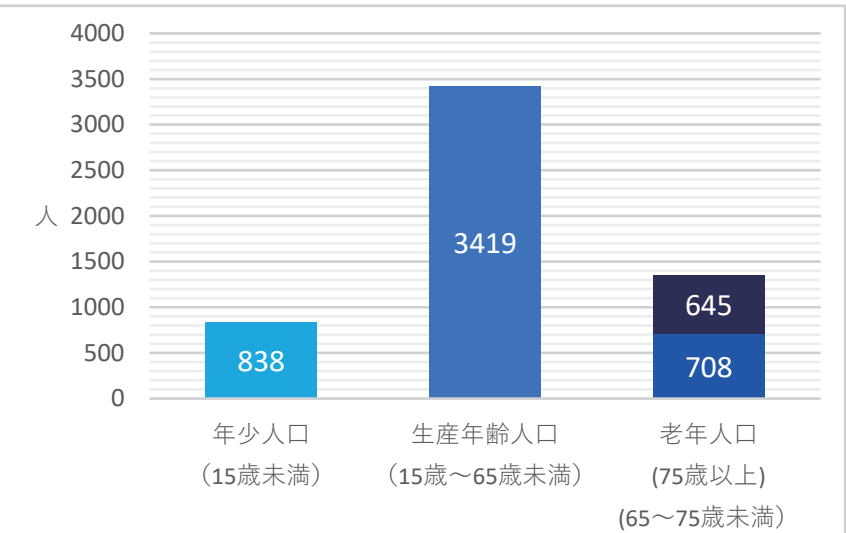
人口推計

参考データ：建物管理に効果的な公共施設台帳の作成に関する調査研究（R2.3）

【年齢3区分別人口 - 高齢化率】

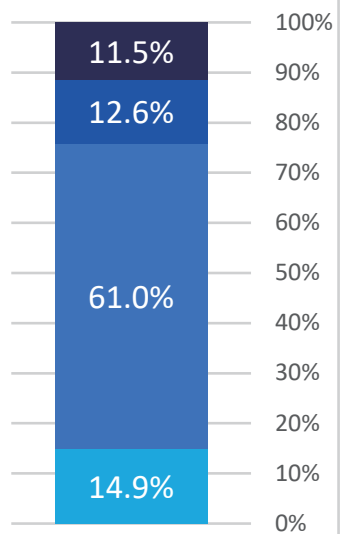
高齢化率：24.1 %（7 位 / 7 地区）

全国平均：27.7%
（H30 年高齢社会白書）
鳥取県平均：29.7%
（国勢調査 2015 年）



年齢3区分別人口（老年人口は65～75歳未満（下部）と75歳以上（上部）の積上げ）

参考データ：2015 年 国勢調査



年齢3区分別人口割合

参考データ：2015 年 国勢調査

宅地基盤水準

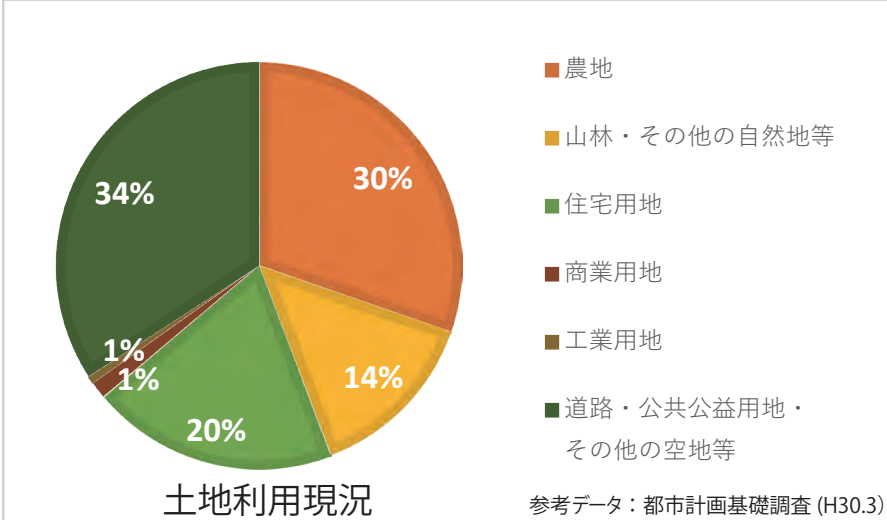
【土地利用状況】

建築面積 / 可住地面積
（建物面積）
：16.7%

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）
建築面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））

空き家率：1.8%
空き家数：35 戸

参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）



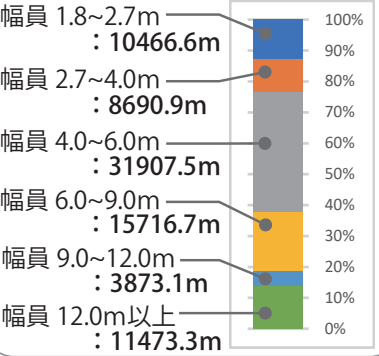
参考データ：都市計画基礎調査（H30.3）

公共施設配置状況

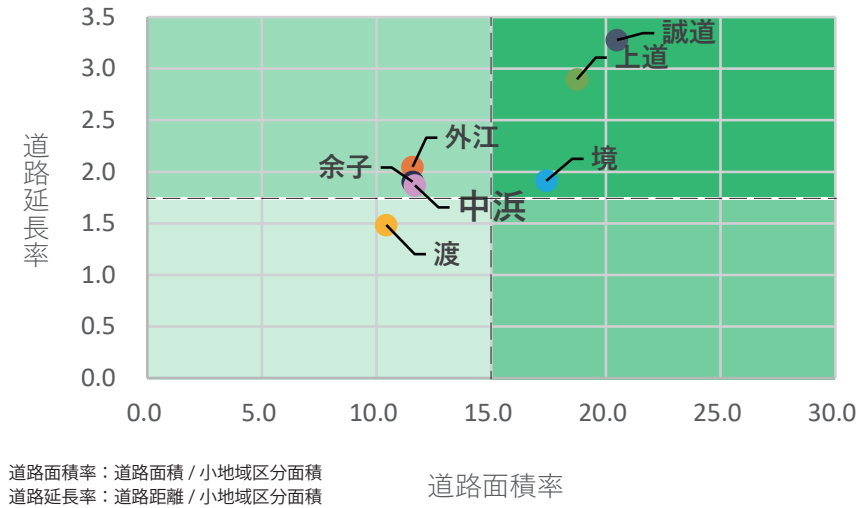
参考データ：境港市建物台帳

小学校：中浜小学校
公営住宅：県営夕ヶ丘団地
集会所：夕ヶ丘1丁目集会所、麦垣町会館、麦垣町会館別館、新屋町会館、三軒家町会館、三軒屋町会館別館、幸神町会館、中浜公民館集会所、小篠津町会館、財ノ木町会館
公民館等：中浜公民館、しらぎく会館
体育館：幸神体育館
子育て支援施設：なかはま保育園、子育て支援センター「ひまわり」
行政関連施設：下水道センター
スポーツ施設：境港市民スポーツ広場、市営竜ヶ山陸上競技場、境港市民艇庫

【道路整備状況】



参考データ：
道路幅員；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路面積；図上計測（基盤地図（国土地理院））
道路距離；図上計測（基盤地図（国土地理院））

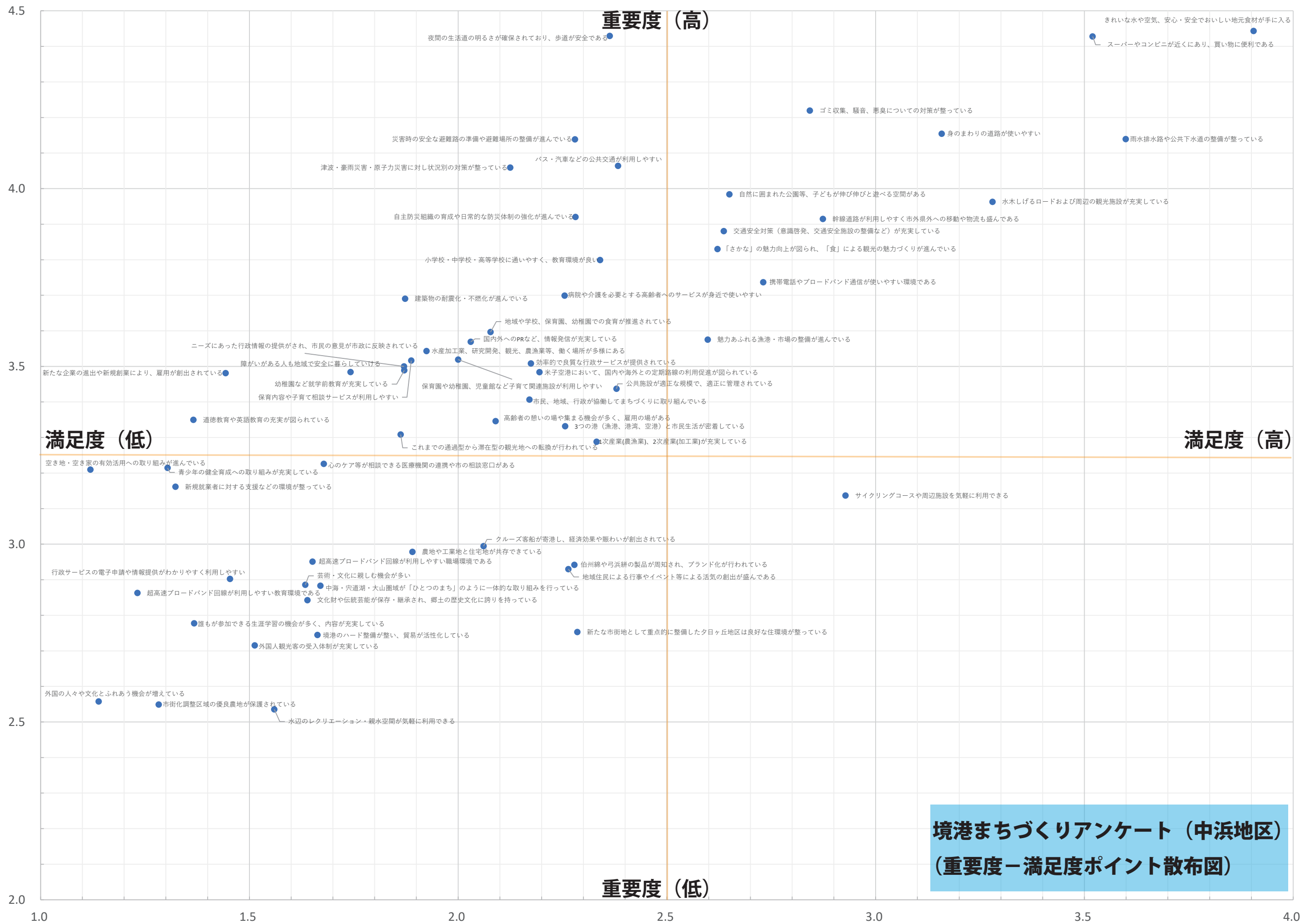


【防災】

指定緊急避難所（洪水、高潮等・津波・地震・大規模な火事）

参考データ：災害時の避難場所
（<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=106852>）

中浜公民館（各部屋、2 階）、中浜小学校（体育館、教室等、校庭、2 階、3 階）、幸神一号公園、幸神二号公園、市民の森、市民の森（高台）、中浜サントピア、中浜サントピア（高台）、竜ヶ山公園、竜ヶ山公園（高台）、市民スポーツ広場、なかはま保育園（園庭）、地域子育て支援センター（園庭）、ホテルエリアワン境港マリーナ（2～8 階）、中浜ケアパートナーズ（2 階）、下水道センター（2 階、屋上）、米子空港ターミナルビル（2 階、3 階展望デッキ）、小篠津町宿舎（3～5 階（階段等））、県営夕ヶ丘団地（3 階廊下）



9. 3つの工業団地（西工業団地・昭和地区工業団地・竹内工業団地）

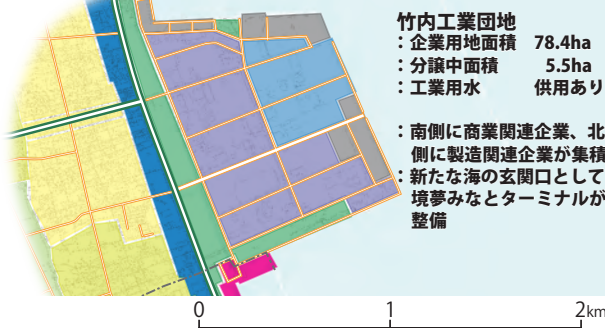
西工業団地



昭和地区工業団地



竹内工業団地



- 工業地として形成
- 流通業務地区として形成
- 軽工業地及び沿道サービス施設用地として形成
- 港湾・漁港関連施設用地として形成
- 一般住宅地として形成
- 農漁村集落地として形成
- 公園・緑地として形成
- 海洋・海浜レクリエーション用地として形成
- 地区別区分線

地区別構想（西工業団地）

土地利用	産業系土地利用	工業地	西工業団地において、騒音・振動、悪臭など周辺環境への影響にも配慮しつつ、地場産業の振興とともに、新たな企業の誘致などを推進します。
------	---------	-----	---

地区別構想（昭和地区工業団地）

土地利用	産業系土地利用	工業地	昭和地区工業団地においては漁港の機能拡充や産業拠点としての育成を図り、騒音・振動、悪臭など周辺環境への影響にも配慮しつつ、地場産業の振興とともに、新たな企業の誘致などを推進します。
		流通業務地及び漁港関連施設用地	流通機能の効率化および高度化を図るため、外港昭和南地区の国際物流ターミナル周辺および境水道に面する地区や外港中野地区を流通業務地、および港湾・漁港関連施設用地に位置づけます。

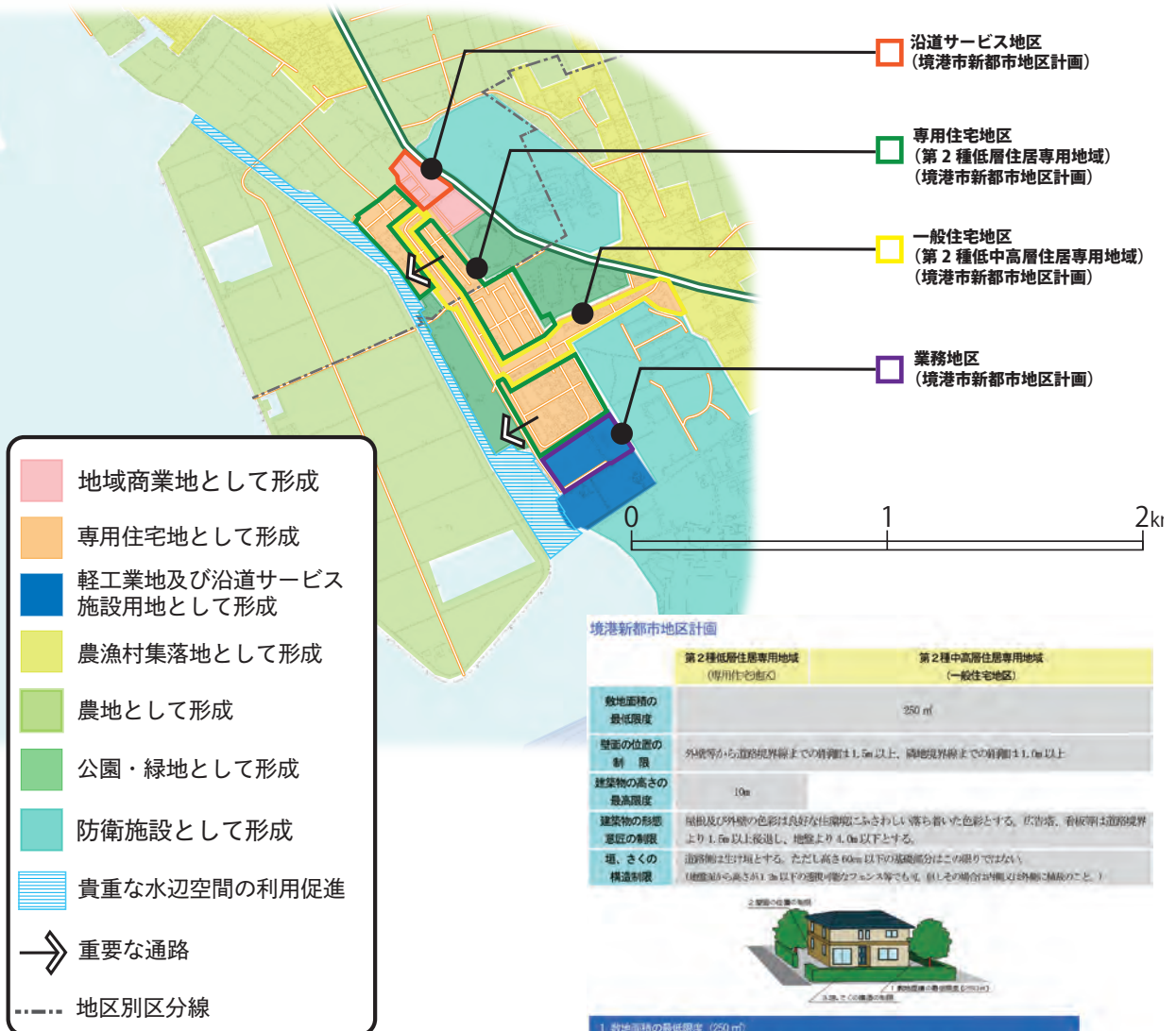
地区別構想（竹内工業団地）

地区別構想（竹内工業団地）			
土地利用	産業系 土地利用	工業地区	竹内工業団地において港湾の機能拡充や産業拠点としての育成を図り、騒音・振動、悪臭など周辺環境への影響にも配慮しつつ、地場産業の振興とともに、新たな企業の誘致などを推進します。 竹内工業団地の南側の地区については、境夢みなとターミナルや夢みなとタワー、大型店舗や飲食店などが立地しており、さらなる商業施設設の立地誘導や賑わいづくりを推進し、観光機能と物流・人流機能を兼ね備えた交流拠点としての育成を図ります。
		流通業務地及び漁港関連施設用地	流通機能の効率化および高度化を図るため、外港竹内南地区の境夢みなとターミナル周辺や外港中野地区を、流通業務地および港湾・漁港関連施設用地に位置づけます。
公園・緑地		緑化対策	夢みなと公園周辺と連携した潤いのある空間創出への取組を推進します。
都市景観		地区の特性に応じた景観形成	境夢みなとターミナル周辺では、市の海の玄関口にふさわしい街並み形成を誘導します。竹内工業団地南地区では、大規模施設を中心とした商業空間としての街並み形成を誘導します。 また市民と協働して地区の景観計画作成に向け、さまざまな検討を進めます。
		水辺と緑	夢みなと公園（港湾緑地）に接するエリアや小川などの水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。
		眺望を意識した景観形成	地区の眺望点の点検を行い、その保全と活用を図ります。

課題（ワークショップ）

産業・雇用	・ バイオマス発電の活用 ・ 雇用創出
地区整備	・ 産業廃棄物処理施設周辺の整備（におい、交通関連等） ・ 西工業団地と住宅地間の整備（騒音、におい等の問題） ・ 竹内工業団地、境夢みなとターミナル周辺の賑わいづくり

10. 夕日ヶ丘地区



課題	
土地利用	中浜小学校が遠い。低学年のためのスクールバスの充実が必要
住宅系土地利用	金融機関（キャッシュコーナーを含む）が全くなく不便
都市景観	災害時の避難場所として高台が少ない
	JR境線の駅から離れている
	地域の拠点となる公民館・集会所が十分に活用されていない
	畑（中海干拓地）からの砂やにおい

地区別構想		
土地利用	住宅系土地利用	専用住宅地
都市景観	地区の特性に応じた景観形成	夕日ヶ丘団地では良好な居住環境の形成を誘導します。
	水辺と緑	クリークなどの水辺空間を活かした景観形成に努めます。そのため利用条件等の点検を行い計画的な活用を図ります。また田園風景の保全にも努めます。

人口

